

2015 年 10月 9日
日新製鋼株式会社

日新製鋼ギャラリー「鍛（きた）える者Ⅱ 鉄に恋した鍛冶芸術家 古屋菜々展」のご案内

日新製鋼株式会社（所在地：東京都千代田区 代表取締役社長：三喜俊典）は、東京・有楽町の日新製鋼ギャラリーにて、「鍛（きた）える者Ⅱ 鉄に恋した鍛冶芸術家 古屋菜々展」を、2015年10月13日（火）から開催します。

2012年秋、「鍛える者」と題して当ギャラリーで行なった古屋氏の展示は好評を博し、以降、蔵王での個展やドイツでの企画展などを経て、再びこの日新製鋼ギャラリーに登場となりました。

鉄やニッケルを重ね高温に加熱して叩くことで一体化させる技術、鍛接（たんせつ）によって作られたダマスカスのオブジェが作品の中心となります。

複雑な縞模様を浮かび上がらせた様子は、「鉄」の無骨なイメージとはまた異なる美しさを表現しています。鉄という素材に惚れ込む古屋氏の情熱が結実した作品をご覧ください。古い工場跡の工房でエアハンマーを操り、真っ赤に焼けた鉄と格闘する、制作過程の様子もご紹介します。

「鍛える者」古屋菜々氏によって引き出される美しい鉄の魅力を感じていただければと思います。

1. 展示内容

①ダマスカスオブジェを中心としたアート作品

シンプルなダマスカスの塊であるsignalシリーズから、暗闇に一条の光を受けて浮かび上がるダマスカスを体験できる作品などの全11作品と、ジュエリーなどの小品を展示します。

②ダマスカスについて

ダマスカスとは何か、その製造工程について、パネルと映像で解説します。

③古屋氏の鉄へのこだわり

作品制作の背景、インスピレーションを受けたことなど古屋氏の鉄に関するコメントを紹介します。

2. 開催概要

①開催場所：日新製鋼ギャラリー（千代田区丸の内3-4-1／新国際ビル1F）

※ JR有楽町駅から徒歩3分

②開催期間：2015年10月13日（火）から 12月18日（金）／閉会日は予定

※ 月曜日～金曜日（祝祭日は除く）午前9時～午後6時

③入場料：無料

以上

左 :【The Earth】 右 :【モアのいた日】



左 :【signal シリーズ 海と山の際】 右 :【制作風景】

